

軍服を着せるためなら

子は産まぬ

戦争法案に反対！ 575&57577

作品集 (一次募集分)

はじめに

はじめに

「戦争は人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」

これは、国際連合教育科学文化機関憲章（ユネスコ憲章）の冒頭の一文です。

安倍政権が推し進めようとしている安保法制は、近視眼的に国際情勢の変化を声高に主張し、わたしたちの心の中の平和のとりでを崩そうとしていると思えてなりません。

言葉は無力かもしれません。しかし、わたしたちの心の中の平和のとりでは、優れた言葉によって、築かれるようにも思われます。

その最大のものは、日本国憲法でしょう。安保法制に反対した憲法学者が、憲法の条文の字面に拘泥するのは、当然のことです。

戦争法案を潰す為にわたしたちに何ができるか？

これを考え、わたしたちは短歌・俳句を作ることだと思いました。

日本が誇る短詩系文学の表現を、皆と一緒に紡ぎたいと思いました。

啄木は短歌は「日本人が持つ数少ない幸せの一つ」だと言っています。

この小さい詩型は鋭い武器にもなります。

俳句は、ごく短い言葉で、情景を切り取ります。

「戦争が廊下の奥に立つてみた」は、渡辺白泉の昭和14年の作だと言われています。

わたしたちは、また同じことを繰り返そうとしているのではないでしょか。

2015年6月20日から7月19日まで、1か月の募集期間のうちに、俳句は154句、短歌は365首、合計519の短詩が集まりました。まさに市井の言葉です。

第二次募集もすでに開始しています。何か特別な賞品があるわけではありません。わたしたちの平和への思いのたけが、言葉を紡ぎだしました。

未来に通じる何かが見えてくる予感がします。印刷物への流用、デモでの読み上げ、ご自由に活用して下さってかまいません。コピーライトはフリーとします。ただし、著者者人格権については、遵守するようお願いいたします。ひとつひとつの句に、歌に込めた著者の心を大切にしてください。

私が東京を変える
代表 山口あずさ

戦争法案に反対！575&57577の一次募集に応募頂いた519作品をそのまますべて掲載します。

記

1、募集期間

6月20日から7月19日

2、応募作品総数

520 作品

(内訳:575:154 57577、:365 合計519)

3、応募者

延べ総数 (575 26 人 57577 17 人 合計 43 人)

まとめ 戦争法案反対!575&57577

8・20

1、「憲法は国家権力を縛らない」誰が晋三くんにそう教えたのか 公彦

2、憲法は国を縛る日本国憲法はそう出来ているどう思おうとも 公彦

3、立憲主義を理解しない人たちが国を治めるこの国の不幸 公彦

4、この国の民度と言えればそれまでだが閣僚のレベルがあまりに低すぎ 公彦

5、「憲法は国を縛り民を縛らない」四十年前の講義の冒頭 公彦

6、「憲法には変えてはいけない物がある」教えてくれた先生を今思う 公彦

7、公務員には憲法単位が必須だろうそれがないからつぶそうとする 公彦

8、首相の発言に触発されて歌が出来るどんどんどん歌が出来る 公彦

9、安倍ちゃんのポツダム事件に波乱起こる「戦後レジーム」知らぬ破壊者 公彦

10、ポツダム宣言読まずに語るその否定間違った戦争と何故に言えない 公彦

11、ポツダム宣言認めぬは世界を驚かすピエロになると決めたか首相は 公彦

12、間違いのイラク戦争糊塗しては間違いの戦争又始めるか 公彦

13、存在の軽さが目立つ総理なり口から出まかせ知性は無きか 公彦

14、戦争の後方支援は強盗の強盗輸送とどれだけ違う 公彦

15、自民党は墓穴を掘ってしまったか長谷部教授は憲法違反と 公彦

- 16、「人選ミス」とは失礼な戦争法合憲という憲法学者などいるはずもない 公彦
- 17、隊員のリスク高める法案と元防衛大臣旗幟は鮮明 公彦
- 18、公明党いかに憲法から離れたか山口代表の告白のよう 公彦
- 19、公明もそろそろやめた方がいい晋三くんととの深い付き合い 公彦
- 20、戦争法案に反対する学者三百人ノーベル委員会もメールを送る 公彦
- 21、武力行使の国連決議はほとんど無い非難決議で自衛隊出すか 公彦
- 22、砂川判決集団的自衛権含まれず最高裁長官ははっきりと言い 公彦
- 23、従属が国家目標になったという内田樹の眩きの続く 公彦
- 24、砂川判決の結論入れ替え恥とせず憲法論を語るさもしさ 公彦
- 25、村上誠一郎父は自衛隊を作ったと言いつつ晋三に反旗を掲ぐ 公彦
- 26、十六年前集団的自衛権は許されないとやったその口が今許すという 公彦
- 27、憲法学者の 99%が違憲なれど三割が合憲というアンケートとは 公彦
- 28、自らを法の上に置く二政党傲慢不遜支離滅裂 公彦
- 29、この歌が雑誌に出る頃いかがなりや戦争法案に歌が止まらず 公彦
- 30、どの党が加わろうとするかよく見よう憲法違反実行の大犯罪集団 公彦
- 31、戦後福祉は戦争犠牲者の為始まった今新たなる戦後福祉か 公彦
- 32、安倍の嘘元自衛官は暴くなり泥、大嶋、湯本、牧 公彦
- 33、八紘一宇の三原じゅん子に悩みあり国民には貴方が悩みです。 公彦
- 34、靖国に 246 万 神々が ここに来るなと 若者たちに 順一
- 35、なに祈る 九段を登る 隊員ら 殉職の神と 違憲法制 順一
- 36、父帰り 戦後を生きた 支那事変 孫に語る 九条のこと 順一
- 37、百年で アメリカ追い越す 中国と 軍事で競う 靖国史観 順一 6・21
- 38、「武器使用」そんな概念ありませんあるのは「武力の行使」です 公彦
- 39、格好のメディアリテラシーの教材か晋三くんの会食リスト 公彦
- 40、英霊に 尊崇の念 靖国で 不戦の誓い 空しい言葉 一郎
- 41、戦争を 知らない子供 引揚者 その子供ゆえ 憲法護る 一郎
- 42、戦争を 知らない子供 戦犯の 子の子供ゆえ 憲法破壊 一郎

- 43 父遺す ロマン・ロランの メッセージ「君たちの番」今 SEALDs へ 一郎
44、生き恥をさらすがごとき内閣の 愚策に愚策重ね亡国 Rollinne
45、靖国に 246 万 神々が ここに来るなと 若者たちに 順一

6.22

- 46、アメリカの パシリになって 海の果て？お先にどうぞ、安倍ルフ閣下

のぼ・マクンベンベ

- 47、外に出て 戦争すること ありません、ならばいらぬ 戦争法案

のぼ・マクンベンベ

- 48、丁寧な 説明すれば 前よりも反対増える 戦争法案 のぼ・マクンベンベ
49、生年の「学徒出陣」胸を打つ雨中の皆は雄雄しく生きし 勇三
50、徴兵は名誉だなどと言いだせば合憲という道は敷かれる 公彦
51、「憲法学者の違憲表明でおかしくなった」と与党幹部の悩みを諦めに 公彦
52、大阪は 自共合作 成し遂げた 次の選挙は ○共合作？ 順風
53、慰霊の日沖縄にて何語る第二の沖縄作らんとするに 公彦
54、早く来い安倍政権回収車再利用なしでお願いします 公彦
55、延長は十二回まで 国会にそんなルールは無いのか安倍氏 公彦
56、押し出して土俵下まで落とすべし いくら土俵を広げられても 公彦
57、ネットまで規制して悪法通すのか反社会的はあなたの方だ 公彦
58、母の肺ブクブク動いたという沖縄に戦争法案持って行くのか 公彦
59、四歳でスパイとされて処刑された 沖縄戦の死者二十万人 公彦
60、代々の法制局長官違憲という戦争法案出来ても潰れる 公彦

6・23

- 61、0.6%の土地に米軍基地の 73.8%翁長知事言う 総理見据えて 公彦
62、表情を少しも変えぬ安倍総理切々たる翁長知事の平和宣言に 公彦
63、「辺野古への新基地建設は無理」二十万人の平和の礎言わせる 公彦
64、堂々と総理の前で読み上げる高校生の詩「今は平和でしょうか？」 公彦
65、安倍総理の気持ちの入らぬスピーチに翁長知事は頬つたを掻く 公彦
66、追い詰められ喜屋武岬から飛び込んだ人に聞いてみたい今は平和でしょうか 公彦
67、沖縄は七十回目の慰霊の日海空青く蝉鳴き暑い 公彦
68、東京でテレビを観ている私には沖縄の熱さは心で感じる 公彦

- 69、「フグ」ならば当たって死ぬのは限られる 戦争法は必ず当たる 公彦
- 70、戦後談話の閣議決定見送るならば戦争法も見送りましょう 公彦
- 71、六割が反対という戦争法案 神様だって強行できぬ 公彦
- 72、デモコースで9の字書くという発想が戦争法案を追い詰めるだろう 公彦
- 73、自らを太陽王と思うのか「晋は国家なり」と言わんばかりに 公彦
- 74、後方支援 武器の使用 一体化 どれも訳せぬ 通訳は泣く 公彦
- 75、徴兵制、誰でも平等一兵卒、でもお金持ちは、呼ばれません。のぼ・マクンベンベ
- 76、戦争中 ノンビリタンカー 泳ぐのか？ 機雷が無くても ホルムズ海峡 のぼ・マクンベンベ
- 77、原発も TPP も酷いけど 特にイカレタ 戦争法案 のぼ・マクンベンベ
- 78、これはその… 戦争じゃない 後方支援 結果ゲリラの テロの標的 のぼ・マクンベンベ

6・24

- 79、てんぷらと天井は一体化しないのか 安倍晋三の理屈によれば 公彦
- 80、国のために働かされ死ぬのは我慢できぬ 95 歳金子兜太の夏 公彦
- 81、7 月いっぱい衆議院で持ちこたえれば廃案となる 来週は7月 公彦
- 82、紫陽花の壁紙向日葵に張り替えて更なる闘いの準備を固めぬ 公彦
- 83、60 日ルール of 適用考えぬ あとに続くは 現時点では 公彦
- 84、改憲派亀井静香に喝破さる安倍晋三は「ムード右翼」と 公彦
- 85、戦争は多くの障害者を作り出す 人権・福祉を踏み潰しつつ 公彦
- 86、公明よ一体何を合意した法曹界こそって「違憲」と言うを 保
- 87 牡丹花の咲き終えるように崩れゆく平和か？ 未来の子どもの悲鳴 長友
- 88 子も孫も権力持たぬわれらなりチョチョッと載るか？ 徴兵台帳 長友
- 89 秘密保護法反対集会にびっしりと立ちいし公安 闇に散る眼は 長友
- 90 拍動なき株価おそるといふディーラー国家のあやつる市場瀕死か？ 長友
- 91 ニッポンの陸地も空も望むなら提供しますと 毛羽立つ轟音 長友
- 92 六本木・赤坂・山王 首都圏に占領の爪は深く食い込む 長友

- 93 失っても痛みはないか？報道の自由は天から下されしモノ 長友
94 「この道しかない」という道に追い込まれ一直線か？屠場・戦場 長友
95 一万円で買える無人飛行機(ドローン) 空爆はシリアかイラクかそれとも日本か？ 長友
96 「平和が普通」の得がたい位置に立つわれらたんぼぼ咲いて牡丹咲かせて 長友
97 "go home" and "stop lying" okinawann people are made anger by Prime Minister Abe. kimihiko
98 自民党「制服向上員会」まで怖がるか 高校生の女の子たちを 公彦
99 幼稚園で戦争法の予行演習？薄ら寒い言葉「ミサイル攻撃」・「航空攻撃」 公彦
100 廃案と辞職は硬貨の裏表 憲法か安倍かシェーマは一つ 公彦
101 戦争の党公明党を許すなど佐高信も生誕 70 年 公彦

6・25

- 102「平和宣言」に総理らは拍手をしなかった 蝉は大きな拍手を送った 公彦
103 Many Okinawans accuse Tokyo and Washington wishing US military bases removed, kimihiko
104 パパとママとじいじとばあばあの時に戦争法案反対と叫んでくれて有難う
105 戦費作り兵士を作る諸改悪戦争法に全てリンクか 公彦
106 シェアこそが一番大事な心がけ 8 才の俳句に教えられたり 公彦
107 「中間選択肢」世論操作に設定し報道機関放棄す読売・産経 公彦
108 マンホールを見ると地雷と飛び越える池田さん元自衛隊員 公彦
109 イラク後の自衛隊員のように暮らしたか韓国従軍慰安婦生存者 49 人 公彦
110 憲法がラップ音楽として広がればあたらしい局面開けて行くか 公彦
111 国会を延長したって だめはだめ 国民そんなに ばかじゃないのよ ひろみ
112 夏そして秋がくるたび折念する 平和の誓いは我らの宝 ひろみ
113 戦争を放棄した国 日本国 そう習いしは 過去の遺産か ひろみ
114 いまこの時 私の知る国 日本でなくなる この危機 皆で 乗り越えようよ ひろみ
115 戦争を放棄した国 誇りだよ 私の愛する 日本の国は ひろみ
116 礎は悲惨な犠牲のニッポンは 平和以上に 経済大事か ひろみ
117 戦争は過去の戒め思いきや 進行形で 我が身にささる ひろみ
118 金のため 寄らばアメリカ ポチとなり 我が国民は 体へ口へ口 豊
119 ああ言えば こう言う総理 嘘もつき 屁理屈ばかりの それ見る子ども 豊
120 平和な世 積極的とは 言うけれど 陰に隠れて 戦争準備 豊
121 公共か？ 国営並みの 放送局 今日電波は 安倍応援節 豊

- 122 学生も 憲法学者も 我々も 憲法違反と 空に声あげ 豊
123 欺いて ニタリと笑う指導者等不安と不穏に流される日々 yuji

6・26

- 124 「米国と一緒に中国をやっつける」正気の沙汰とは思えぬ晋三 公彦
125 新三要件 何の歯止めにもなり得無い「総理が通れば道理がひっこむ」公彦
126 掲げよう!七月十八日午後一時「アベ政治を許さない」ポスターを 公彦
127 歌うのは制服向上委員会「おじいさんと同じ」晋三よ聞け 公彦
128 沖縄の二新聞は潰すべしと百田尚樹と自民の若手 公彦
129 尖閣列島を日中共同の観光地に! 戦争体制の法整備よりも 公彦
130 空中給油機は米軍の為に入れられた NATO の基準を丸呑みにして 公彦
131 「マスコミに働きかけ、自民党に懲らしめを」「文化芸術懇話会」を撃て 公彦
132 戦争で またこの海と この空を 染めぬと誓う 我日本国 力徳
133 それは決して説明不足などではない違憲法案につき説明不能なのだ 公彦

6・27

- 134 悪い大人たちと闘って行くスタートとすすきのに立つ娘 19 歳 公彦
135 SEALDs の若者すごし戦争法反対で民主、共産、維新をつなく 公彦
136 アメリカの押し付けで出来た砂川判決に依拠するならば結論も言え 公彦
137 若者が動くとき、すでに勝利の光あり! 柔らかき頭の若者よ立て! 公彦

6・28

- 138 SNSで緩やかな連帯作りつつ若者は立つ未来のために 公彦
139 戦争に負けない初めての若者デモ 札幌の街晴れて梅雨なし 公彦
140 戦争で死ぬのは誰かの大事な人 皆んなでみんなの大事を守ろう 公彦
141 戦争に人道主義などありません 戦争を止めるのが人道主義です 公彦
142 水軍の末裔ならば勇むべし 村上誠一郎一人にあらず 公彦
143 誰が為と問うことなしに実直に若人集いし拳を挙げる yuji
144 振り上げる拳小さく震えども世論動かすはじめの一步 yuji
145 プライドをなくし強者に媚を売るメディアの大罪後世にまで yuji
146 民主主義棚からぼた餅受け入れて知らぬは罪と気づかざる者 yuji

6・29

- 147 誤魔化すほど現場は法から離れて行くかつての軍がそうであったように 公彦
148 安倍首相に昭和ひとけた世代は賛成できない 巨泉の語る「文ちゃん」「キンキン」 公彦
149 殺すなかれ殺させるなかれが釈迦の教え 93 歳寂蓮の教え 公彦

- 150 五十年振りに街頭に出たという小林節国の存続と人命の為と 公彦
- 151 潰れて欲しいのは「朝日」「毎日」「東京」と冗談でない百田のつぶやき 公彦
- 152 たまらずに研究室を飛び出して学者も訴える国会前に 公彦
- 153 政治資金 7 割を自民党本部がピンハネし戦争法案逆らえぬかな 公彦
- 154 165万の署名を首相に提出せり戦争法反対もはや民意に 公彦
- 155 安倍総理「行きつけないかもしれない」とその手には乗らぬ廃案にさせる 公彦

6・30

- 156 やられたらやりかえす考えはやめましょう笑福亭鶴瓶語る大人の論理 公彦
- 157「笑顔です。殴られても笑うとったらええ」鶴瓶語る九条の意味 公彦
- 158 対案は本案認める事になる違憲法案廃棄しかない 公彦
- 159 新内閣の組閣写真を撮る場所で「組閣ごっこ」の盛り高ぶり 公彦
- 160 アメリカの為に戦う法案を「戦争法案」以外に何と呼ぶべき 公彦
- 161 報道機関を「懲らしめようという気はある」議員に向かぬ大西議員 公彦
- 162 侵略戦争と認めた総理はいまだいないそこがこの国の間違いの根っこ 公彦
- 163 沖縄の痛みや怒りを知らぬ議員知性を許さぬカルトの如し 公彦
- 164 ネットウヨの考えとデマのやり方は自民と官邸を侵しつつあり 公彦
- 165 百田尚樹探偵ナイトスクープの作家とは改憲ゴロを許しはしない 公彦
- 166 渋谷でのわか子のスピーチ何度でも目頭が緩んだ心が動いた 公彦
- 167「今こそが声を上げる時なんだ」ミキのスピーチにも涙腺が緩んだ 公彦
- 168 維新以外は大阪都構想に反対す戦争法案反対初鹿頑張れ 公彦
- 169 3 割を割る支持率に追い込まれ安倍政権に秋風吹くか 公彦
- 170 闘おう手に手を繋ぎて闘おう昨日の為でなく明日の為に 公彦
- 171 平和への人柱なら十分と伝える政治望みおるのに Rollienne

7・1

- 172 575を！戦争法案を潰すために57577を安倍政権を倒すために 公彦
- 173 戦犯を祀る神社の屋台中止まつりも止めよ戦争法案と 公彦
- 174 福田首相は米から100兆円要求され辞めたという安倍首相はさてどうするのか
な 公彦
- 175 鳥越さん危機感を覚えるのは当然だろう「居酒屋の酔っ払いとはちがう」と 公彦
- 176 テレビではマスコミ批判謝罪の打ち合わせとあった#強行採決やめろ
#nowar57577 公彦
- 177 十個の法律に十倍の時間は要らぬのか強行採決許すな文月 公彦

178 初鹿さん副幹事長と組織副局長を辞任する 筋を通したかたしなめられたか 公彦

7.2

179 シュガーレス戦争レスの自衛権軽い気持ちでさあ参戦 Rollienne

180 オウンゴール・イエローカード・レッドカード安倍政権にルールは無きか？公彦

7.3

181、閣僚の 84%が日本会議多様な意見など出るべきもなし 公彦

182、百田らの思いとは逆に動いている沖縄二紙の編集長の怒り 公彦

183、「自衛隊は最大の護憲団体だ」元自衛官共産市議へ 公彦

184、戦争は命のやりとりと益川教授の視線は真っ直ぐ 公彦

185 維新の対案に期待をと言われた 集団的自衛権に集団的自衛権を返すとは 公彦

186 アメリカと密約がないと言うならば仕切り直しをお勧めします 公彦

187 普天間は不要日本防衛は任務にない米国支援法案は不要 公彦

7.4

188 アンケートの結果を見れば明らかに戦争法案拒否されており 公彦

189 小牧から世界に出撃して行くかイラク爆撃のあの日のように 公彦

190 野生動物 夜昼問わず 記録する 盗聴盗撮 権力もつ者 あさお

191 原発に 安保法制 TPP 生きる権利が 奪われていく あさお

192 戦争に なったらどうなる 体験の声 本に纏めて 孫子に伝えん あさお

193 PKO (武器)使用緩和で 失われん 平和への貢献 日本への信頼 あさお

194 慰霊の日 場内に 走る緊張 蘇り来る 悪夢の記憶 (首相の入場で) あさお

195 新しい 家族の形 気にかかる 花嫁二人 ママが二人 (平和か戦争かはたまた生殖医療か...) あさお

196 科学とは 人命を守る 目的に 反省してるか 戦後の日本 あさお

(1992年 NHK番組 ドキュメント太平洋戦争第1視て)

197 94歳 体験なき子に 観てほしい 造形美術家 鎮魂の夏 (三橋国民さん) あさお

198 米軍に日本防衛の任務はない普天間は不要米国支援法案は不要 公彦

199 アンケートの結果を見れば明らかに戦争法案拒否されており 公彦

7・5

200 がんばれ！戦争を嫌いな若者達つながったことをふるえるように大切にしよう 公彦

201 がんばれ！戦争を嫌いなママたち。戦争に行く男はママから産まれる 公彦

202 「中央公聴会の会場封鎖」はできないか抵抗権の行使 明日は埼玉 公彦

203 戦争するのは、憲法違反だからダメなんじゃない。憲法がどうあれ、人の命を無くす戦争はイカン 公彦

204 本気だぞ「大きな態度の安倍総理 おじいさんと同じ」と制服向上委員会 公彦

205 憲法壊す政党を批判するアイドルの後援断る理由などない 公彦

7・6

206、安倍総理と近衛首相が重なるは梅原猛の錯覚ならず 公彦

207、きな臭い事と自覚があるのかとお坊ちゃん政治を木田元が突く 公彦

208、保守でなく右翼全体主義と喝破する保阪正康の自民党論 公彦

209、なかにし礼「この道しかない」は「満蒙は生命線」と同じ響きと 公彦

210、戦争は攻撃ではなく「守るため」の日常からだんだん狂って始まる(柴崎智香) 公彦

211、坂道を転がり落ちるこの国か嵐とともにではなく晴れた日に 公彦

212、戦争はありふれた日常の中で進行し突入すると小田実の遺言 公彦

213、戦争はなってからでもなりそうな時でもなく気配で止めよ(小沢昭一) 公彦

214、今思う「小さいうち」のタキのいう「嵐はなくていい天気」だったを 公彦

215、(安全保障)環境の 変化が理由といいつのる 戦争中毒 禁断症状 (といわれている)

216、軍事力 対抗するに軍事力 平和主義のでんぐり返し あさお

217、戦争法制 保険勧誘と見まごうばかり 自然災害 錯覚狙うか あさお

218、もし日本が攻撃されたら (国民をまもるために)闘います 元自衛官反戦運動家 (泥憲和さん 15歳で自衛隊の学校に入った方) あさお

219、アルバイト 大学生を引きずり込む 振り込め詐欺の新手口 (弱者に罪をきせる) あさお

220、「必要主義」 同じ税率・給付金 共生社会へ方向転換(できるといい) (井手英策さん、財政社会学者) あさお

221、安倍の首取って見せよう介錯で美しいとは法令遵守 武弘

222、反戦を母は誓いし平和とは母も願いし子孫延々 武弘

223、岸まねて岸と同じで国会ヘデモの若さで向こう岸まで 武弘

224、王様は裸だという子どもが出てきても裸の行進君は続ける 公彦

7・6

225、安倍総理の花見の会に満悦の太田光に何望むべき 公彦

7・8

226、横須賀にドナルド・レーガン来るといふ 住民投票 結果を待つて！ あさお

227、首都圏の空を飛びかうオスプレイ 使かわないほうがまだましと思う
(騒音・事故の危険、17機で3700億円と聞くが)あさお

228、清張のドラマを視つつ戦慄す公害・利権現在に続く あさお

229、瀬戸内の奇跡の海が失われん (明治初年)外国人が預言せし未来 (21世紀
にいよいよ現実となるか) あさお

230、戦争法案と若者特集組む雑誌隅から隅まで読みて渡せり 公彦

7・9

231 三百を越える議会に異論あり土砂降りの中採決するか 公彦

232 「戦後 70 年民衆談話」を出しましょう 戦争の流れを阻止する為に 公彦

233 ネットウヨを生み育てたるよしりんを真面に見せる総理の酷さ 公彦

234 隣町の喧嘩の加勢に行きますか隣人と仲良く暮らしますか 公彦

7・10

235 チャップリンの「独裁者」に対する闘いのスピーチを何故か思い出す日々 公彦

236 女性誌が現場の声を拾い集め SEALDs 特集を組む暑き夏 公彦

237 1 割台の得票率の政党が 8 割の反対なぜ押し切れる 公彦

238 マツエクが睫毛エクステと知らされし戦争法案に反対する少女に 公彦

239 金曜日全ての世代で集まろう 若者たちの呼びかけは金 公彦

240 戦争は次の戦争の準備をする VT 信管ミサイルに装備さる あさお

241 ロボットは人の道具か相棒か 米日間に違いあるとか あさお

242 競争にエキサイトする人類は どこへ向うか方向を問う あさお

243 人類は弱肉強食慎むべし 分かち合いの知恵を活かそう あさお

244 想像力は人だけが持つ 幸せのためはたらかそう あさお

245 いつの間に取り払われたか建造物 畑の中に長くありしに あさお

246 えん体ごう 消え去って後その名知る 多くを語らず知る人は逝く あさお

247「民主主義ってなあ〜んだ」フレッシュ若者の声に 元気百倍 (SEALDs) あさお

248 自衛隊は日本を出てはならぬだろう 安保環境が悪化せるなら 公彦

249 安倍さんが首相の時のみ悪化する 安保環境という不思議なるもの 公彦

250 ソ連邦が潜在的脅威だった時 安保環境はどうだったのか 公彦

- 251 かつてなき九十五日間の延長は参議院三分の二の一里塚なり 公彦
- 252「夏迄に成就させる」と約束し猪突猛進死に至るまで 公彦
- 253 消費税で一割下げても元に戻った支持率という魔物は踊る 公彦
- 254 環境権 財政規律 緊急事態 お試し改憲のメニューはごった煮 公彦
- 255 副総理ワイマール憲法をナチス憲法に ナチスに憲法はなかったけれど 公彦
- 256 全権委任法でナチスはワイマール憲法を破った緊急事態法で九条破るか 公彦
- 257 平成三十年に九条改憲する為に戦争法案この夏必須か 公彦
- 258 安倍総理の評価の低さは公然の秘密NYtimes これ迄にない脅威と 公彦
- 259 バターない 豚肉牛肉も無くなるか遺伝子組み換え商品溢れて 公彦
- 260 一割以下ホルムズ海峡依存のエネルギーなぜその為の戦争が必要か 公彦
- 261 LNG も石炭もオーストラリアから第三位の石油は僅か十三%と 公彦
- 262 シェールオイルでアメリカは世界の産油国売ってくれと何故言わないのか 公彦
- 263 国家備蓄を取り崩した事はない石油の値段の上下はあれど 公彦
- 264 イランだってそこから輸出してるのにホルムズ海峡封鎖する訳がない 公彦
- 265 アメリカを守れるイージス艦日本は六隻 横須賀に米軍十隻も置くに 公彦
- 266 陸軍の死亡率海軍の四倍とそういう歴史が蘇る夏 公彦
- 267 IS 攻撃の支援依頼が来るだろう後方支援か陸上部隊か 公彦
- 268 防衛費五兆円では足りなくなる消費税十五%では足りぬだろう 公彦
- 269 ミサイル防衛は単なる精神安定剤 できない事を出来ると言う例 公彦
- 270 日本国がただで貢いだ石油なれどアメリカはちゃっかり有料で売る 公彦
- 271 反原発と護憲が社是のクレヨンハウス支援の輪広く広がれと思う 公彦
- 272 「梅雨空に九条守れの女性デモ」情景を読んだだけと落合さん説く 公彦
- 273 耳石が右に傾いているという落合恵子さん七十と見えず 公彦
- 274 ニュースはニュースにならなければニュースでない 落合恵子さんニュースを作る 公彦
- 275 サヨナラ原発呼びかけ人で一番若い 最後の数年は誰に遠慮すると 公彦
- 276 原発は最大のテロの標的と落合恵子ズバリ正解 公彦
- 277 遠ざかれば遠ざかるほど近くなる戦争の記憶と新戦争が 公彦
- 278 組曲虐殺で井上ひさし多喜二に語らせた「絶望するにはいい人が多すぎる」公彦
- 279 落合さん井上ひさしの言葉引く「希望を持つには悪い人が多すぎる」公彦
- 280 絶望から希望へと橋渡しする人の出でよと多喜二とひさしと恵子の言葉 公彦
- 281 成果主義を問うて来た結果が原発ならこの国は今変えねばならない 公彦
- 282 我々の名前で語るな我々はあなたの助けを必要としていない 公彦
- 283 七世代先の事を考えて判断をする人でありたい 公彦

- 284 次の世代に恥じない為は何よりも自らの誇りにかけて反対したい 公彦
285 集会で 若者なじる老活動家 対峙すべきは安倍政権と知れ 和芳
286 ゆるされる思想の自由が狭められると思想の幅も狭まって忠誠競争盛んになる
(例:戦前の日本) あさお
287 この状態で 排外主義が煽られれば 不寛容空気生じ 思考能力失せる(例:戦前
の日本) あさお
288 権力は 作った世論にしばられて (政策の)選択の幅 極度に狭まる(例:戦前
の日本) あさお
289 このような 悪循環の行き着く先に 思想の崩壊 社会の崩壊(例:戦前の日本)
あさお
290 学ばざるか この経験に ふたたびの戦前となるか 現在の日本(以上 石田雄
さんの本を読んで) あさお
291 採決拒否 野党共闘貫くべし 安保法案潰す秘策(小沢一郎さん) あさお
292 平成は 平和が成るという意味なり いまさら驚くこの年月に(起こりし事々)
あさお

7・13

- 293 アメリカの軍事費引き受けと武器輸出戦争法案のその本質は 公彦
294 安い牛肉・オレンジもオリンピックも何とかも 大衆求めたギリギリ あさお
295 消費税も原発も 次は戦争受けなさい 民衆アリになりなさい あさお
296 加害者か はたまた被害者? 分からない 不条理戦争もうごめん あさお
297 記憶の抹殺 まず自分を説得 それには激情 要すそう(テオドール・アドルノ)
あさお
298 (過去の邪悪な)戦争の正当化 (現在・未来に)偽装欺瞞政策産む 将来の戦
争正当化 民主主義崩壊 あさお
299 戦争が首相の横に立っている法案通過を吠えてなだめて なやな
300 (新国立)競技場 アスリート等も反対表明 気が付いた時すぐ行動へ あさお
301 政官報も 方向転換 望まれる 昔のことは問いませんから あさお
302 皆で反対 すればいい 反対すれば止められる (安保)法案・原発・TPP あさ
お
303 攻めあぐね守りあぐねて大戦の記憶新たに法制の愚 Rollienne
304 薦で偽装のジープみた遊びのうちはいいいけれど本番どうか考えてみてあさお
305 自衛隊 後方支援で捕まったら 捕虜ではなくて テロリストになる あさお
306 1000 人規模の弁護士集める安倍政権に戦線布告(憲法学者の小林節さん)あさ
お
307 アベサンは もう引退して 遊んでて 身のため 国のため 人の為 あさお

- 308 両宮花凛さん 国会前を闊歩する強行採決許さぬ酷暑日 公彦
309 憲法九条人の背中に輝けり戦争法に陽は駑りたり 公彦
310 善意を集め怒りに震え酷暑日の国会議事堂は夕陽に煌めく 公彦
311 憲法違反！為政者の資格なし！七月十五日国会議事堂自民党も公明党も 公彦
312 戦争をしたがる総理はいらないと OLDs という看板動く 公彦
313 高田健魯迅の言葉引用すみんなが歩けば道ができると 公彦
314 二万五千人更に人が湧いている国会前に「今すぐ廃案」公彦
315 強行採決徹底糾弾！コールは続く 安倍政権は今すぐ退陣！公彦
316 戦争法今すぐ廃案 安倍政権今すぐ退陣退陣！退陣！退陣！公彦
317 独特の節回しと表現でア・ベ・ハ・ヤ・メ・ロ ファシスト通すな 公彦
318 国会議事堂青葉の下に輝けりなんか自民党カンジ悪いよね 公彦
319 戦争したくなくて震える若者よ I SAY KENPOU YOU SAY 守れ 公彦
320 安保法案は米国追随法案かはたまた武器輸出大国化法案か 公彦
321 安倍政権崩れの理由は今日の日の強行採決なりと記録す 公彦
322 「いずれ支持率は低下する。早いほうが傷は浅い」その蒙昧をいずれか悔やむ 公彦
323 主権者は国民なのか安倍なのか強行採決抗議に国会へ行く 公彦
324 戦争法強行採決の暑き日なり岸内閣総辞職の日 公彦
325 若者が立ち上がる時この国に未来があると教えられた日 公彦
326 十万人越える人々集まりぬ戦争法案ひょっとして潰せる 公彦
327 ファシズムは 少数者排除でやって来る 犠牲になるのをきっぱりと拒否する(榮野川安邦さん) あさお
328 集会の開始近づく永田町 ぞくぞく増える警察の人 あさお
329 70年 流れ変わるはいいことだ その先知らぬ 若者の発言 あさお
330 強行採決 何をやってもへっちゃらだ 思考停止の与党面々 あさお
331 今日もまた(テレビ)中継ないのか 国会の あさお
332 青ざめて座り居りたる年配者その心うちはいかなるものか(議員会館前) あさお
333 15日 国会前に10万人 さらに全国 疑問と抗議 徹底続行 あさお
334 台風は 落ち着いたのか NHK 本会議中継 中断なく続けらる
335 本会議 可決の後も 自民色々 憔悴の人 満悦顔の人
336 なんか変 強行採決歓迎か？ 民主主義の 米務省 あさお
337 SEALDs よ実に君らは美しい
その美しさが私たちを引きつける 公彦
338 SEALDs よ新しき言語の表現に新しき時代の到来を見る 公彦

- 339 SEALDs よ稀有な現場の共有を昨日今日そして多分明日も 公彦
340 SEALDs 言う二三十箇所で同時デモ若者の立つ国に夢あり 公彦
341 戦争法案この国の若者に火を付けたそんな気のする国会前二十三時 公彦
342 今日の昼は本会議強行採決と夜の九時から闘いに行く 公彦
343 SEALDs の「三連休過ぎても忘れません」プラカードにはエスプリの出る 公彦
344 SEALDs よあなたたちには権利がある未来を語り未来を作る 公彦

7・17

- 345 三日目の国会議事堂駅を出て蝉時雨降る正門への道 公彦
346 戦争を起こさない為の法案と嘘を重ねて若者煽る 公彦
347 総掛かりでここで頑張る院内の議員頑張れ参院で阻止 公彦
348 公明党は決定的に誤った平和の党の看板が舞う 公彦
349 国会正門の横断歩道は封鎖され抗議コールに封鎖は解けし 公彦
350 病人を引き回した警官の責任問われ隊長は逃げ 公彦
351 新競技場白紙撤回出来るなら戦争法案廃案とせよ 公彦
352 新しき出会いがありしそれぞれの思いを持ちて国会に来る 公彦
353 今夜も来た国会正門前の抗議会 安倍はやめろと叫び続ける 公彦
354 若者のスピーチ聞きつつ涙する日本は変わると思い震える 公彦
355 若者よ安倍晋三から日本を守ろう 民主主義ってなんだ 民主主義はこれだ 公彦
356 平和賞九条保持する国民に戦争法案許さぬ国民に 公彦
357 行列お祭 儀式に祭典 一方向へ すべてが利用された過去あり(戦前の日本)
あさお
358 リオの後 文化イベント 20 万件 九条国家のままであること願う あさお
359 政治性 持たぬが安全 と思ってる君 政治に関心 持つべき時だ あさお

7・18

- 360 採決と同時刻から 記者会見 元重鎮らの努力は続く(亀井静香さん、藤井裕久さん等) あさお
361 衣食住 与えられても (考える)自由ない 奴隷の生活 戦争の奴隷(初年兵教育) あさお
362 訪問20年 中国人女性たちの 人生の記録 市民の支援で 完成しました(班忠義監督『太陽がほしい』) あさお
363 攻めてくる国際情勢よく見れば君は隣国、国は他国を くま

7・19

364 「今の貴方たちのように生きたかった」元予科練も SEALDs も哭く 公彦

365 八十六歳の元予科練生の投稿に SEALDs は哭く私も哭く 公彦

以上です。

作品 戦争法案に反対！ 575

6・20

- 1、9条に苦情言う自民党 初美
- 2、老骨に鞭を打たせる安倍政権 Rollinne

6・21

- 3、一体化訳せないから ittaika 公彦
- 4、一票の価値の重みや愚民党 Rollinne
- 5、原爆を落とせし国に尻尾振り Rollinne
- 6、米国に向けて自民は尻尾ふる Rollinne

7、

シ自ッ由ポ民シ主ッ党ポ フ自り由フ民リ主フ党リ シ自ッ由ポ民シ主ッ党ポ フ自り由
フ民リ主フ党リ シ自ッ由ポ民シ主ッ党ポ フ自り由フ民リ主フ党リ Rollinne

8、ひ世と界ば貢し献ら Rollinne

9、L血e血t血's血w血a血r Rollinne

10、自ア由メ民リ主力党 Rollinne

11、押し付けと 言うことだって 押し付けだろ？ ほげほげ

12、国民と 安倍政権に ねじれあり ほげほげ

13、そこを曲がると違憲の風 蛙たち鳴きたかぶる 文子

6.22

- 14、憲法に戦争させたがる自民 柳志郎
- 15、日本兵ではなくボクは日本人 柳志郎
- 16、平民を兵民にした暗い過去 柳志郎
- 17、袋縫いした戦争がほつれてる 柳志郎
- 18、闘いの夏至なりならぬものはならぬ 公彦
- 19、戦前の始まりなのだ「70年」 勇三
- 20、夏空に「戦争宰相」と呼んでみる たもつ
- 21、国会の蟻蟻蟻が蟻地獄 たもつ
- 22、戦争を放棄して梅雨に遊ぼうよ たもつ
- 23、九条を知らない者は前に出よ たもつ
- 24、少年の「安保反対」祖父叱る たもつ
- 25、夏果つ頃懺悔の部屋を用意する たもつ
- 26、賭に出た 会期延長 凶となる 順風
- 27、会期中 ますますデモは 盛り上がる 順風
- 28、安倍談話 閣議決定 勇気なし 順風
- 29、支持率で 解散選挙 安倍はやる 順風
- 30、ポツダム宣言読んでいたなら虚偽答弁 公彦

6.25

- 31、バカ殿か ボクチャン総理 安倍晋三 ミネンコ
- 32、ハダカの王 かつぐ議員の ふがいなさ ミネンコ
- 33、論理破綻 憲法違反 安倍政権 ミネンコ
- 34、Go home! 翻訳で知る安倍の失態 あずさ
- 35、ゆがんだプライド 憲法学者に ケンカ売り 和芳
- 36、腰抜けが 解釈改憲 息巻けり 和芳
- 37、戦争の ために生まれた 訳じゃない 力徳
- 38、初街宣 ふるえながら 泣きながら 和芳
- 39、九条の俳句も吟じられぬのか 公彦

6・27

- 40 国民より 米の顔見て 法改正 逸之助
- 41 一粒の 涙の意味を 風化させ 逸之助
- 42 70年 重みを軽く する法案 逸之助
- 43 傲慢が 生む暴走に ノーと言う 逸之助
- 44 じわじわと 戦争国へ 歩み行く 逸之助
- 45 「国のため」 かつても同じ 「国のため」 逸之助
- 46 解釈で 国を動かす 国憂う 逸之助
- 47 法改正 誰れのためかと 生き証人 逸之助
- 48 政治家の おもちゃにされた 第九条 逸之助
- 49、地位協定 変えずに改憲 米追従 和芳
- 50、若者が立つ時勝利の光射す 公彦
- 51、議事堂に 若者の声 雷鳴す和芳

6・28

- 52、荒梅雨に戦争行きたくなくて震える 公彦
- 53、梅雨晴れに若者がまぶしい渋谷デモ 公彦
- 54、「争いを葬れ」名古屋の喪服デモ 公彦

6・29

- 55、闘いの先頭にある花石榴 公彦
- 56、寄せ付けぬ 兵とヘイトは 日本に ひなた猫
- 57、言霊を 忘れ腐れる 自民党 ひなた猫

- 58、後ろから 打たれ自滅の 違憲法 ひなた猫
- 59、プライドも 知識もないか 脱憲法 ひなた猫
- 60、安全と 言う名のリスク 金で買う ひなた猫
- 61、ゴミに湧く 蛆虫のごと 議員遣い ひなた猫
- 62、法学部 憲法一つ 教えぬか ひなた猫
- 63、ポツダムは どこにあるのと 聞く総理 ひなた猫
- 64、やじだけは 一人前の アホ議会 ひなた猫
- 65、正論にや 答弁できず 役人に ひなた猫
- 66、顔舐めて 尻尾はふるわ アメリカに ひなた猫
- 67、口先で 渡るにや世論 手厳しい ひなた猫
- 68、売国と ローマ字で書く 三代目 ひなた猫
- 69、言論を 封じる前に 部下封じ ひなた猫
- 70、違憲とは 遺憾というしか 意見なし ひなた猫
- 71、日章旗 流した人の 血の色か ひなた猫
- 72、軍服を 着せるためなら 子は産まぬ ひなた猫
- 73、政治には 右側通行 認めない ひなた猫
- 74、生きるのが リスクになる法 誰通す ひなた猫
- 75、沖縄は アメリカ領と いう政府 ひなた猫
- 76、腹痛い これ以前線 逃げれるか ひなた猫
- 77、憲法の けのじも知らぬ ファシストら ひなた猫
- 78、与党支持 時代の共犯 なるつもり ひなた猫
- 79、若者の 夢を奪って 戦地いけ ひなた猫
- 80、政治屋は 三権分立 知りもせず ひなた猫
- 81、ポツダムも見たことなく改憲か ひなた猫
- 82、まず自分 掃海艇に 乗ってみろ ひなた猫
- 83、サイバーも 防げぬ国が 何軍備 ひなた猫
- 84、七十年 談話でつぶす 新聞社」はぐれ雲
- 85、犬死の 勲章もらい 仏壇へ はぐれ雲
- 86、アメリカに ひかれてポチは どこへでも はぐれ雲
- 87、官邸で ワイン飲み飲み 旗を振る はぐれ雲
- 88、兵站も いくさはいくさ 血は流れ はぐれ雲
- 89、詳細を 議論しようが 憲法違反 和芳
- 90、焼身の男の意図はもしやとぞ Rollinne
- 91、じ四み面ん楚と歌う Rollinne

- 92、安倍晋三安保法制運の尽き Rollienne
- 93、この次は絶対勝つといふ亡者 Rollienne
- 94、勝つ勝つと言って負けたね二次大戦 Rollienne

7・2

- 95、アムベゾコンベシミベクあス Rollienne
- 96、集团的参戦賛成自民党 Rollienne
- 97、「ゆう活」で料亭通い楽になる 公彦

7・4

- 98、島田さん総理と飯食い司会する 公彦
- 99、集团的自衛権他国侵略の言い逃れ 公彦
- 100、集团的自衛権他国侵略の言い逃れ 公彦
- 101、戦争は 誰の益にも ならぬもの らんるる
- 102、戦争で 得られるものは 何もしらんるる
- 103、戦争は みな幸せ 奪うもの らんるる
- 104、戦争で 私のじいさん 奪われた らんるる
- 105、戦死した 私のじいさん 帰らない らんるる
- 106、私には 父を知らない 父がいる らんるる
- 107、戦争は 終わっていない 今もなお らんるる
- 108、天の川 行きかうものは 監視星
- 109、精神で エレクトロニクスに 対抗せよと

7.5

- 110、世の平和アベノミクスで格差つき 武弘
- 111、原発を9条に代えて売り込もう 武弘
- 112、天塩かけ平和とエコを手取川 武弘
- 113、平和へと心に姫川常願寺 武弘
- 114、平和故あなたも幸に吾亦紅 武弘
- 115、他は芙蓉世は9条に含羞草 武弘
- 116、菖蒲する積極平和は鷺草 武弘
- 117、騙しつつ始めはったら終わりだす 武弘
- 118、改憲だ！平和ボケして狂ったか 武弘
- 119、平和だと自民も騙す安倍の舌 武弘
- 120、中学生に演習見学 平和学習？ 戦争学習？（横浜市）あさお
- 121、国民の命と安全 いつも出し（安倍さん・高村さん等）あさお
- 122、公聴会 いつものごとく アリバイ作り？ あさお

7.9

123、血の匂いほのかにただよう安保法 Rollinne

7.10

124、韻文で戦争法案突きます 公彦

125、目覚ましの平和な音に起こされる 素乱風

126、政治家で軍事企業の代理人 素乱風

127、九条を壊して語る平和論 素乱風

128、平和賞なくなった日に平和来る 素乱風

129、戦争をしたい屁理屈積み重ね 素乱風

130、九条の日本語読めぬ行政府 素乱風

7・14

131 戦争法しばし忘るる蓮の園 Rollinne

132 戦などなき世と思ふ蓮の花 Rollinne

132 徴兵令いつみきとてか実施され なやな

133 法案を改悪させた自覚あれ なやな

134 戦争が近寄りたく上に来る なやな

135 騙された事すら知らずダマサレル 武弘

136 安倍の首介錯無しが総意見 武弘

137 有り難うその一言が平和の曰 武弘

138 母と来た原爆ドーム子に教え 武弘

139 ゆきゆきてアベ軍となる安保法 Rollinne

140 なぜいつも 恐怖政治家 選ばれる 地震頻繁原発要らぬ

141 安倍政権人命軽量化法案準備中 Rollinne

7・15

142 強行採決政権崩れと連動す 公彦

143 最後まで野党維新で貫いて あさお

144 公明党 平和の偽装にならないで あさお

7・17

145 後出し拳で言い訳をする 宗海(短句)

146 ブレーキがアクセルとなるポンコツ車 宗海

7・18

147 SEALDs に出陣学徒生き返る 公彦

148 SEALDs に元予科練が涙する 公彦

7・19

149 これからは 俺がやらねば ウォーゲーム 安部強心臓

150 「もうやめよ」S 氏に答える声の欄 くま

- 151 枯れ花は国と民の間に水なき くま
- 152 戦争という名のただの人殺し（戦争を知りたくない子供）
- 153 闘いは梅雨から夏に引き継がれ 公彦
- 154 「丁寧に」風呂屋のお湯じゃあるまいし おいらばかぼん

575 以上 154 作品

寄せられた選とコメントです。

山口あずさ選

106、私には 父を知らない 父がいる らんるる

146 民主主義棚からぼた餅受け入れて知らぬは罪と気づかざる者 yuji

紅林進選

各一つを選ぶのにかなり迷いましたが、私が選んだのは下記です。

32、ハダカの王 かつぐ議員の ふがいなさ ミネンコ

紅林コメント: 自民党・公明党の議員の中にも、今回の戦争法案の問題性、立憲主義を無視したその強引なやり方の問題性に気づいている議員は少なくないと思われるが、圧倒的に反対の国民世論も知らないハダカの王・安倍晋三に対して、村上誠一郎議員などのごく少数の勇気ある議員を除いて、直言・諫言する議員の出ないこと、その勇気のなさ、ふがいなさを端的に言い表している。

73、自らを太陽王と思うのか「晋は国家なり」と言わんばかりに 公彦

紅林コメント: 「太陽王」と呼ばれて、絶対的権力を振るったフランスのルイ14世は、「朕は国家なり」と豪語したが、その政策はやがて破綻し、ルイ16世の時に、フランス革命が起こることになるのだが、「朕」と「晋」を引っ掛けて、憲法をも、国民世論をも無視し、傍若無人に絶対的権力を振るおうとしている、安倍晋三を痛烈に皮肉っている。

大津留公彦選

72、軍服を 着せるためなら 子は産まぬ ひなた猫

43 父遺す ロマン・ロランの メッセージ「君たちの番」今 SEALDs へ 一郎

コメント

575 の 72 の作者は女性だと思います。

今回の戦争法案反対の闘いではこういう人など女性の立ち上がりが目立ちました。

57577 の 43 の作者は父から教えて貰ったロマン・ローランの言葉を国会前で頑張る SEALDs へ 送った。

今「君たちの番」と。

SEALDs の闘いは全国の年配者も励ました。

この夏の作品募集で沢山の作品を作り闘いに参加出来る事を誇りに思います。

あとがき

ここに掲載された 519 の作品は政府がゴリ押しして進める戦争法案に対する回答です。

戦闘地域での兵站支援や武力行使によって、自衛隊員の命の危険が飛躍的に高まることは火を見るより明らかでしょう。

福田赳夫首相が有事立法の研究を指示した情勢のもとで詠まれた 1978 年 9 月 18 日付朝日新聞「朝日歌壇」に掲載されたこの歌を私は今、思い出します。

徴兵は命かけても阻むべし母・祖母・おみな牢（ろう）に満つるとも 石井百代

当時、自民党政府は有事立法に踏み切ることはできませんでした。

私達も石井百代さんのように戦争法案反対を詠い、戦争法案の成立を断固阻止したいと思います。

表紙にはひなた猫さんのこの句を使わせて頂きました。

軍服を 着せるためなら 子は産まぬ ひなた猫

新しい闘いの句の誕生だと思います。

ここに掲載された作品には一切手を加えていません。言わば選なしの作品群です。これは俳句でない、短歌でないという批判は当然あるでしょう。選をして出すべきという意見もあるでしょう。しかしここにある作品は日付と共にある事に意味のある時事詠です。戦争法案阻止の闘いの真っ最中の今、発表する事に意味があります。何か月も後に闘いの結果が出てからじっくり鑑賞しても何の意味もありません。

ここに寄せられた作品は全て facebook や twitter など SNS 等ネット経由で寄せられたものであり、ネットのない時代には出来なかった早さで纏まりました。ネットの時代の申し子の出版でもあります。

これは闘いの旗印であり記録です。鑑賞の為の文学ではありません。

この作品群が戦争法案をつぶす為に少しでも役に立てば私たちのこの小さな営為も意味があるだろうと期待してあとがきとします。

2015 年 7 月 31 日

私が東京を変える

戦争法案に反対！ 575&57577 担当 大津留公彦

軍服を 着せるためなら 子は産まぬ
(戦争法案に反対！ 5 7 5 & 5 7 5 7 7)

<http://p.booklog.jp/book/100060>

著者：市民グループ「私が東京を変える」

担当：ootsuru

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ootsuru/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/100060>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/100060>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ